



東稲ニュース

祝 20 周年記念行事特集号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

平成 26 年 11 月 10 日発行
発行責任者 安次峰暁
編集責任者 別処尚志
E-mail:satoru_ajimine@hotmail.co.jp
http://homepage2.nifty.com/35292/

祝 20 周年

20 周年記念事業実行委員長 渡辺 真司

11 月 23 日、24 日は

“東久留米のワセダ祭”

成美教育文化会館に集まれ!

20 周年記念事業もいよいよ大詰め おもいきりワセダを満喫しよう!

『私の作品展』 11 月 23 日 (日)、24 日 (祝) 10 時～16 時

会員の力作を展示

『記念コンサート』 11 月 24 日 (祝) 15 時 00 分～17 時 00 分

ニューオルリンズジャズクラブ (現役早大生)

大門中学吹奏楽部

『大懇親パーティ』 11 月 24 日 (祝) 17 時 00 分～19 時 00 分

<懇親会会費 会員 : 4,000 円、同伴者 2,000 円> 場 所 : 成美教育文化会館

ニューオリの学生とともにワセダを語ろう!

会の告知板

【部会予定】

11 月 12 日(水)	ゴルフ部会 三田会定期戦		熊谷ゴルフクラブ
11 月 16 日(日)	ウォーキング部会「野川公園、深大寺他」	08:55	東久留米駅改札口
11 月 23 日(日)	ラグビー観戦部会「対慶応戦」	14:00	秩父宮ラグビー場
11 月 23 日(日)・24 日(祝)	20 周年記念作品展		成美教育文化会館
11 月 24 日(祝)	20 周年記念コンサート 同懇親会	15:00	成美教育文化会館
11 月 27 日(木)	映画鑑賞会「群衆」	14:00	成美教育文化会館
12 月 7 日(日)	ラグビー観戦部会「対明治戦」	14:00	秩父宮ラグビー場
12 月 14 日(日)	第 4 回役員会	16:00	生涯学習センター
	役員・部会長・歴代会長忘年会	18:00	おちゃのこ菜々
12 月 27 日(土)	カラオケ部会「カラオケを楽しむ会」	18:00	オンチッチ
1 月 17 日(土)	芸術鑑賞会「早稲田大学交響楽団ニューイヤーコンサート」	17:00	練馬文化センター
1 月 25 日(日)	新年会		成美教育文化会館
4 月 26 日(日)	定時総会		成美教育文化会館

【大学・校友関係】

11月15日(土) 清瀬稲門会総会 (安次峰会長、高橋事務局長、出席予定)
11月16日(日) 東村山稲門会総会 (藍原副会長、渡辺副会長、出席予定)

【会の報告】

◎9月27日(土) 校友会幹事長事務局長会議

14時30分～16時00分、大隈小講堂で幹事長事務局長会議が開催された。福田校友会代表幹事の挨拶のあと2014稲門祭首藤実行委員長より稲門祭スローガンの説明及び稲門祭グッズ販売のお礼があった。校友会本部からは①住所情報提供申請・代理発送サービス、②総会の運営方法のお願い、③各委員会からの報告、意見交換があった。特筆することはつぎの3点。①住所情報申請については、未入会校友勧誘のための申請が、都内の稲門会のなかで当会が最も多い年間4回。その配付作業はポストマンの負担になることから2回程度に削減することを検討したい。②総会の運営方法について議事の前に来賓の挨拶にすべきことを反省させられた。③地方の稲門会において、現在地方の受験生が減少することに加え、早稲田大学を卒業しても就職先がないため地方に戻らないので会員が減少する。ここでも地方創生につながる。

最後に応援部の応援バージョンが早稲田webサイトに掲載されましたのでご覧ください。

高橋哲男記

◎9月27日(土) 校友会秋季代議員会

幹事長事務局長会議に続いて16時30分より18時15分まで大隈講堂で秋季代議員会が開催された。校友会会長鎌田総長より総長再選、中野学生寮のスタート、政治経済学部校舎の完成、文学部33号館のオープンの話及び司法試験合格者大学第一位となったことWasedaVision150についての説明、福田校友会代表幹事の挨拶、2013年度決算の承認等審議されたが、会員に伝えたいのは①早稲田カードの一般カードの手数料が無料化に—この手数料は校友会が負担する。それでもカード手数料がほしい。昨年度は8000万円これが奨学金につながる。②校友会名簿作成・閲覧・販売サービスの廃止—これは他大学ではほとんど対応していないことでそれに準じたこと。別処副会長、小山田事務局次長、高橋事務局長が出席。

高橋哲男記

◎10月19日(日) 稲門祭

昨年大雨が嘘のような絶好の秋晴れの中、今年の「稲門祭、ホームカミングデー」が10月19日に開催された。今年のテーマは「世界に飛び出せ!!」～Waseda:Leap Ahead Globally!～。当会の安次峰会長、渡辺副会長も今年が招待年に当たっており、記念会堂で行われた式典に参加。また、運営委員として高橋事務局長がキャンパス庭園サービス本部の副班長、実行委員(実働部隊)として清水正弘会員、小山田が当日の運営に参画した。

ホームカミングデイ式典が終了したお昼前後から、早稲田キャンパスは歩くのも困難なほどOB達であふれ、小山田が担当した南門での稲門祭記念グッズの販売も順調に推移、最終的には昨年の倍以上の売り上げとなった模様。これらの売り上げは、各地の稲門会での販売分と合わせ、約半分の金額が校友会から現役学生への奨学金になるとのこと。

1日限りの労働奉仕であったが、現役学生との共同作業の交流もあり、40年前に一瞬タイムスリップしたかのような感覚に浸ることができた。夕刻の大隈講堂前グラウンドフィナーレでの校歌斉唱は「心のふるさと早稲田」を文字通り実感させてくれ、懐かしさと心地よい疲労感に包まれた1日であった。

また当日夕刻には、大隈講堂で稲門祭グッズ購入者に配布された抽選券による福引抽選会が行われ、稲門賞(自動車や海外旅行券等の豪華賞品)の行方に注目が集まった。残念ながら東久留米稲門会の会員には「稲門賞」は当たらなかったが、「職域賞」2本、「ふるさと賞」1本、校友会賞6本、計9本の当選があった。(当選の詳細はP.9東稲広報室に)

小山田朋樹記

◎役員会報告 平成26年度第3回役員会が10月5日(日)16:00より生涯学習センターにて開催された。
＜議事録概要＞

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係：各総会等への出席報告及び参加予定調整。
2. 役員の交替について—来年度より会計担当を伊東幹事より清水幹事へ。
3. ポストマンの交替について—村上幹事の担当は現状通り、福田会員の地区は変更。
4. 会長・部会長・役員忘年会について—12月14日(日)18時より「おちゃのこ菜々」にて。
5. 広報関係「東稲ニュース」リレーエッセイは部会へも依頼、役員も当初決めた通り輪番で。
6. 20周年記念事業について 記念誌・作品展の進捗状況確認、記念コンサート・懇親会の役割分担確認・会場準備・受付・広報等検討。懇親会費徴収は懇親会受付時に変更。
7. 次回役員会—前年同様1週遅くして12月14日(日)16時～生涯学習センターとすることに。

【部会報告】

＜太極拳の集い＞ 十三周年記念集会



平成13年9月に発足した「太極拳部会」が満十三周年を迎え、去る9月27日(土)成美教育文化会館に於いて、記念集会を行いました。午前中の稽古には17名、午後からの懇親会には20名が参加しました。
鮎貝盛和記

＜ウォーキング部会＞

赤坂、六本木のウォーキング

9月28日(日)実施、参加者14名

行程： 赤坂見附跡—豊川稲荷神社—薬研坂—三分坂—報土寺(雷電の墓)—赤坂サカス—氷川公園—勝海舟邸跡の碑—氷川神社—檜町公園(東京ミッドタウン)—乃木神社・乃木邸—毛利庭園(六本木ヒルズ)—麻布十番商店街—善福寺

赤坂サカスや東京ミッドタウンの誕生で注目を集める赤坂から麻布十番までを散策した。江戸時代は江戸城外堀の外側にあたり、大名の下屋敷などが並んでいた場所、毛利邸跡や勝海舟の邸宅跡、乃木邸などの史跡が点在し、最先端のビル群が作り出す新たな風景の中に江戸を偲んだ。

地下鉄有楽町線永田町駅の5番出口から出てすぐの国道246号沿い、巨大な石垣の**赤坂見附跡**を出発し、国道に沿って坂を下る。右手に弁慶堀を渡る弁慶橋、左手に外堀通りの道路（江戸時代には溜池であったところが埋め立てられて道路になり、現在は溜池の名前だけが残っている）をみて進み、名奉行で名高い大岡越前守忠相も信仰した**豊川稲荷神社**に参詣。

道路を隔てた和菓子の老舗・とらや赤坂本店を過ぎ、中央がくぼみ両側の高い形が薬を砕く薬研に似ているために名づけられた、「**薬研坂**」の急な坂を下って登り、その先の右手急坂「**三分坂**」を下る。江戸時代、この坂があまりの急坂のため駕籠かきが追加運賃を銀3分（さんぶん 百円余り）増したということが名前の由来である。坂の下の右手に**報土寺**があり、江戸時代の名力士、あまりの強さに「鉄砲（突っ張り）」「張り手」「門」「鯖折り」を禁じ手とされたという巨漢（先頃引退した把瑠都が同じ体格と言う）**雷電為右エ門の墓所**と雷電由来の**鐘突堂**に寄り、往事の豪快な活躍に思いを馳せた。

直ぐ近くの赤坂 Biz Tower、TBS 本社などで構成される赤坂の新名所、**赤坂サカス**に寄り、南東に登って、**氷川公園**を過ぎ、右手にある港区立「**プラザ赤坂なんで〜も**」の門の中に**明治期の勝海舟の邸宅跡の碑**を見つけた。更に建物前の小道に沿って「**氷川坂**」に出、赤坂地区の氏神として信仰を集めた**氷川神社**を参詣。クスノキやイチョウが茂る境内は都心とは思えない静けさで、朱塗りの社殿が荘厳な趣をたたえていた。

氷川神社からアメリカ大使館宿舎の石塀に沿って進み、**檜町公園**に至る。緑豊かな池泉回遊式庭園は世界有数の大都市の真ん中にあることを忘れさせる都会のオアシスであり、秋の澄んだ青空の下での昼食は美味であった。ここは、江戸時代、隣接するビル群の**東京ミッドタウン**と併せて萩藩毛利家の下屋敷で、一帯にはヒノキの並木がつくられ、「檜屋敷」と呼ばれていたという。

檜町公園の端から、**乃木神社**の中に明治期の軍人、乃木希典が住んだ**旧乃木邸**を訪ねた。装飾の少ない質素とも思われる黒塗りの建物は、同時期の頭官のそれからの想像とは異なり、乃木大将の質実剛健の気質を表していた。

外苑通りを南へ戻り、**国立新美術館**の前を通過して長府藩毛利家の上屋敷跡に建つ**六本木ヒルズ**に至り、タワーに隣接した**毛利庭園**を散策。



善福寺 福沢諭吉の墓

そこから、けやき通りを東に下って麻布十番へ。寛政元年（1789）創業のそばの老舗「総本家更科堀井」、豆菓子の老舗「豆源」、たい焼きが名物の「浪花家総本店」を見ながら、西へ5分ほど歩いて**善福寺**を参詣。

天長元年（824）の開山で、都内では浅草寺に次ぐ古刹である。安政5年（1859）には日米修好通商条約に基づき寺院内に初代アメリカ公使館が設けられ、タウンゼント・ハリスなどが在留したという。境内にある、国の天然記念物**逆さいちょう**、推定樹齢750年以上、親鸞上人が自ら植えたとされるイチョウの古木にしばし見とれる。名の由来は、枝が下のほうに伸び、さかさになっているように見えることからきている。境内には**福沢諭吉の墓**があり、三田会に敬意を表して参拝した。

ウォーキングの終わりは、麻布十番の街中で喉を潤した。

東海俊孝記

<ラグビー観戦部会>

ラグビーシーズン佳境へ

9月28日19:15で筑波大を打ちやりに勝ち。良かったですネ。どうも筑波には相性が悪くロースコアの試合になって苦しめられる。古くは清宮主将時代3:0、1PG勝ち。No.8の主将が蹴っての最小点差勝ち。2011年、12年は1TRY取っただけで、それぞれ7:21、7:26で連敗。13年は早稲田3T1Gで17点、筑波2T2G1PGの17点。これで引き分けてもTRYはこっちの方が多からイヤと思っていたら笛が鳴る前筑波反則。PG狙うのは当然だが、左タッチライン寄り40m。蹴るのは途中から出場のこの日初赤黒2年生浅見君。ボールプレースからTime Overを取られるのではと思わせる程時間を取って慎重に蹴ったボール。入っちゃった。3年ぶりの筑波戦勝利。そして今年。筑波威勢良し、早稲田Lineoutボロボロ。今やJapanのエース福岡に走られての綺麗なTryは仕方なしとしても、2T1G1PGで15点献上は思いやられる。何せこちらは1Tryの5点だけ。スクラムが5分以上に組めている点に希望を見出しても勝利は遠い。

後半スクラムから1Try1Gで12:15と迫ったまま残り時間約8分。敵エース福岡Line突破で走る。ダメ押しTryと誰しも思ったところ、20mLine付近でSH岡田一平君やっこさのタックル。福岡からfollowしてきたHo村川にOffload気味に繋がり、Goal line 5m程に迫る。何処から来たのか1年FL加藤君見事なタックル。この時村川Not releaseだけではない何か反則でシンビン。此处から繋いで相手陣に入るもGoalLineを目の前にして14人で守る筑波陣を落とせない。20フェーズ程No miss攻撃、時計は既に44分。遂に、後半から入っていた副将FL布巻、相手防御の薄めを強引に突いてTry。小倉Goalで19:15の勝利。

さあ、これから胸突き八丁です。11月2日：帝京戦。勝つに越したことはないが、サッカーのようなOwn Goalは無いから??チームとしての好試合を望み、個々(特に下級生)がどんなプレイを見せてくれるかを楽しみます。

11月23日：早慶戦。春勝ったものの、その後Japanのダルマゾスクラムコーチの教えを受けたと云うスクラム強くなっている。両CTB相変わらず強い。

12月2日：早明戦、春負けている。1年時よりSOを務める田村。上級生になって余裕さえ感じさせるゲームメイクをする。決定力あるWTB斎藤、明治にもこんなの居たのか?快速だ。FWはリザーブが出て力が落ちない層の厚さ。ラグビー観戦ナンテのんびりしてられない。これからは早稲田ラグビー応援部会の気分で臨みます。

10月29日 藍原昌義記

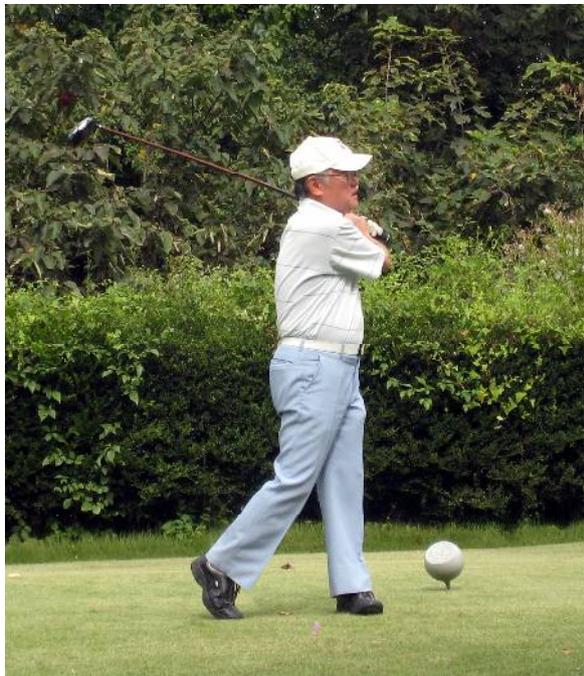


<ゴルフ部会>

10月4日(土)9名参加のもと玉村ゴルフ場で稲門例会を開催。台風18号が日本列島南端に接近中のため天候コンディションが懸念されましたが台風が超スローで全く影響なく穏やかな陽気の中、11月の三田会との定期戦に備えて各自腕を磨きました。



優勝の清水さんの力強いバックスイング



2位の東海さんの安定したフォロースルー

清水さんがネット72(グロス93)で優勝、2位東海さんで7月の早慶対抗戦同様同じ顔ぶれでワン・ツーフィニッシュとなりました。玉村ゴルフ場は現在クラブハウスの新設工事中で再来年完成予定とのこと。東久留米市内から約90kmとやや遠いのもう少し近場のゴルフ場をと言う声も出ておりますが今まで累計で20回プレーしている馴染みのコースなのでクラブハウス完成の暁には是非記念大会を開催したいと思います。プレー後の表彰式、反省会では部会員のなかで奥さんもプレーする方もいるので来年は誘ってみてはとの話もできました。

伊東 毅記

<俳句部会>

9月21日(日) 第170回句会 於：生涯学習センター

兼題：「萩」、「二百十日」、

雲を読む二百十日の農夫かな
二百十日潮来案山子も屈み込み
逆上りできて全天いわし雲
忘れ傘二百十日の無人駅
萩日和医師の許せし初散歩
萩咲いてもものみな影を伸ばしけり
尼寺の法話もるるや白桔梗
原子炉に二百十日の雲重く
石垣をおおいつくして萩の滝

河村洋子
藤田貞夫
三田畔巢
比護喜一郎
川俣栄一
三田畔巢
大久保泰司
松田博雄
川島知子



10月18日(土) 第171回句会 於：商工会館

兼題：「柿紅葉」、「朝霧」、
赤とんぼすいと乗りつぐ風の道
柿紅葉^{しお}葉りて閉じる古語辞典
秋風を乗せて古都行く人力車
朝霧や利根^{えんえん}蜿蜒の国境
息災を問えば亡き人秋の風
お晩菜一枚添へし柿紅葉
秋高し紙飛行機の宙返り
朝霧に鐘の余韻や東大寺
朝霧の底より瀬音^{かい}峡の宿

※三点句以上

三田畔巢
棚野愛子
棚野愛子
川俣栄一
比護喜一郎
大久保泰司
神田尚計
大久保泰司
神田尚計



橘 優治記

<女性サークル>

冷たい雨が降るあいにくの天気となった10月22日(水)、女性6名でサンシャイン水族館を訪れました。平日の雨天なので空いていると思って入館したら、なんと大勢の園児たちが！どうなるかと思っていたのですが、引率の先生方が手際よく子供たちを誘導してくれたので、賑やかな子供たちの声を聞きながらも、ゆっくり見ることができました。

入ったフロアのテーマは「大海の旅」、海の生き物が



サンシャイン水族館にて



レストランにて

大小の水槽の中を泳ぎ回るので見て、“きれい〜” “すご〜い” と見とれていました。リニューアルで新設されたクラゲの水槽は、漂っているクラゲがライトに照らされて幻想的でした。上のフロアのテーマは「水辺の旅」で、淡水の生き物が魚類以外にもいろいろ展示されていました。テレビで見知っていても思っていた

より小さい生き物も多く、実物を見ることの大切さを感じました。最後に屋上で見たアシカやペンギン、カワウソの親子、巨大魚を集めた水槽なども印象に残りました。

水族館の見学の後は1名が加わって、地階にあるレストランのランチbuffetで、各自好きなものをいただきながら歓談しました。

吉川明美記

部会だより

<ウォーキング部会>

野川公園、国立天文台、神代植物公園、深大寺他

ウォーキングへのお誘い

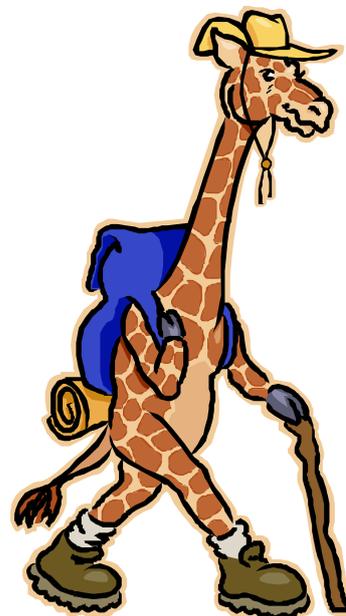
日時：11月16日(日) 集合：8:55 a.m. 東久留米駅改札口
(事前申し込み不要)

*雨天の場合、11月19日(水)に延期

費用：参加費300円 「自己支払」 交通費、飲食代、
神代植物公園250円(65歳以上)

行程：7km程度 ひばりヶ丘 → バスで中央線武蔵境駅へ →
西武多摩川線で多磨駅下車 → 野川公園 cf(休憩を含み
小1時間散策) → 近藤勇の生家跡、墓所 → 野川に沿って
散策 → 国立天文台(昼食軽め) → 神代植物公園 →
深大寺(蕎麦にトライ) → バスで三鷹へ
→ 中央線武蔵小金井駅(解散、有志で打ち上げ)

問い合わせ先：東海俊孝 mail: toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp



東海俊孝記

<映画鑑賞会>

「群衆」 11月27日(木) 午後2:00～ 於：成美教育文化会館

この作品は1941年のアメリカ映画です。

失業した女性記者がジョン・ドーという仮名で投書。その架空の人物が評判となり、新聞の売り上げを伸ばすため失業中の野球選手がドーに仕立てあげられる。

G・クーパーが扮するジョン・ドーがやがて民衆の偶像となる悲喜劇をF・キャプラ監督お得意のヒューマンな語り口で描くコメディ。よれよれで登場したクーパーが理想主義者に変身。“アメリカン・スピリット”が心地よいフランク・キャプラ監督の名人芸が冴える一遍。

戦後 日本人が最も好きな外国人男優として長年続いたゲーリー・クーパー。クーパーと言えば西部劇のイメージが強いが、実は実直なヒューマン主義者の役柄が多い。又相手役のバーバラ・スタンウィックは日本ではあまり知名度は高くないが30～40年代はどんな役でもこなせる実力派女優である。そしてフランク・キャプラ 監督は戦前1930年代大活躍しアカデミー賞5回(作品賞/監督賞)獲得。第二次大戦が始まると熱血漢の彼は逸早く戦地で報道官としてドキュメンタリー映画を撮り続けた。

監督 フランク・キャプラ

出演 ゲーリー・クーパー

バーバラ・スタンウィック

上映時間 123分

米光慶二郎記



<カラオケ部会>

「カラオケを楽しむ会」のご案内

恒例となっています冬の「カラオケを楽しむ会」のご案内です。今年も年末の慌ただしい時季ですが、下記のとおり開催いたします。お腹の底から声を出すことは、日頃の憂さを晴らすことを通じ、ストレスの解消に繋がりますので、奮ってお運びいただき、みんなで楽しいひとときを過しましょう！



- 1.と き 平成 26 年 12 月 27 日 (土) 18:00~21:30
- 2.ところ オンチッチ 市内東本町 1-9 TEL: 042-477-7333
- 3.かいひ 4,000 円
- 4.ご連絡 高柳康夫 TEL: 042-473-3559 携帯: 090-8741-8424

E-mail : y-takayanagi@watch.ocn.ne.jp

※ なお、ご参加の方は、12月26日(金)までに、必ずご連絡いただきますようお願いいたします。

高柳康夫記

<諸芸術鑑賞部会>

第 10 回 芸術鑑賞会『ニューイヤー・コンサート 2015 へのお誘い』

季節は足早で巡り、ニューイヤーコンサートのお知らせをする時期になりました。例年好評の早稲田大学交響楽団の、新春を寿ぐ「ニューイヤー・コンサート 2015」が下記の通り開催されますので、ご案内を申し上げます。皆様とご一緒に若々しく、力強い演奏を鑑賞したいと思います。多数のご参加をお待ちしております。曲目、指揮などの詳細はチラシをご覧ください。

日 時 : 2015 年 1 月 17 日 (土) 午後 5 時開催

(午後 4 時 30 分開場)

場 所 : 練馬文化センター

(西武池袋線練馬駅下車 駅前)

入場券 : 3,500 円 (指定席)、 2,000 円 (自由席)

※参加ご希望の方は、1月8日(木)までに菱山房子宛
ご連絡下さるようお願いいたします。

TEL/Fax042-473-5964

菱山房子記



東稲広報室

<慶弔連絡>

当会会員平岡政澄様は、9月29日(月)にご逝去されました。慎んでお悔やみ申し上げます。当会からは10月26日(日)に安次峰会長、高橋事務局長が弔問いたしました。

<稲門祭 福引当選発表>

【職域賞】6057 船津高志、6059 帆角信美、【ふるさと賞】3738 清水正弘、【校友会賞】3707 藍原昌義、3717 伊東毅、3727 小山田朋樹、3737 清水正弘、5587 高橋哲男、6017 橘優治、

「グリーンリングのまち・東久留米」に向けて

長田 博之 (S38 法研)

東久留米市の市民になって30年近くになる。最近、わがまちの状況がいろいろ気になり関心を持ち過ぎている。まちが発展するためには、住民が真摯にわがまちのことを考え、愛着を持つことが大切だ。特に最近の東久留米市の財政状況が芳しくない。そのような中で、これからのまちづくりを「住宅都市から健康都市へ」と長期ビジョンを掲げたら、少しは財政事情の改善に役立つのではないかと思っている。

大規模な商業施設の進出により市内全般にストロー現象が起きている。それに加えて、長期にわたる不況によりシャッタードアが増え商店街をどのように活性化するかが大きな課題である。これらは、市の補助金では余りにも広範囲であり救えないし、そのような財源の余裕もない。しかし、早急に全般的な市内の活力を嵩上げするための方策を考える必要がある。

東久留米市は、財政構造の弾力性を示す経常収支比率が、臨時財政対策債を加えない場合、都内26市中最下位(106.3%)である。ゆとりのある財政運営が一番できない市となっている。

また、年間4億円も医療費などの扶助費が激増している。経費を増やさないためには、市民の健康を維持し、それらに掛る経費を増やさないことである。

幸い、東久留米には他市に比べて居住地の近くに生産緑地をはじめとした自然が多く存在する。緑と川などの自然環境に恵まれている。

国木田独歩は、「武蔵野を散歩する人は、道に迷うことを苦にしてはならない。そのどの路でも足の向く方へゆけば必ずそこに見るべきく、聞くべく、感ずべき獲物がある。武蔵野の美はただ縦横に通ずる数千条の路を当てもなく歩くことによってはじめて得られる。」少なくともはなつたが、武蔵野の面影がまだ東久留米には残っている。これらの緑の中を市民が夢を持ち武蔵野の美を求めながら歩むことにより、健康で生きがいのある生活環境が醸成される。これからのまちづくりの長期戦略を「住宅都市から健康都市へ」舵を切ることが、一つの方法ではないかと考える。それは、単なるリビングタウンから「夢を抱いて未来あるまち」に飛翔することでもある。

その為に、「グリーンリングのまち・東久留米」をタイトルに掲げ、緑を増やし「魅力あるまち」にする。

若い人たちが「行ってみたい」「住んでみたい」「住んで良かった」と思えるまちにすることである。それは、落合川、黒目川の遊歩道をメインとして緑と緑の帯状の回遊ルート「緑・グリーンリング」の中を歩むことにより現実味を帯びる。落合川の遊歩道は総合体育館(市内東地区)、竹林公園やいこいの水辺、南沢湧水、六仙公園、大型施設イオン(緑の壁面)、新所沢街道等を結ぶルートを形成する。

一方、黒目川の遊歩道は、しんやま親水広場(下里久留米西住宅)、そこから街路樹で季節を賑わせる新所沢街道に出て、春には桜の名所になりつつある白山公園・新設が望まれる総合グラウンド(未設)に行けるルートを設定する。緑の中を、老若男女が朝夕に限らず歩くことにより、身近にある美しい自然や緑豊かな街並みに接する。これにより身体・精神ともに憩うことができ、ゆとりあるライフスタイルが生まれる。

さらに季節を問わず、各種イベント(遺跡巡り・サッカー大会・マラソン大会等)や緑の中での各種ワークショップを企画し、「にぎわいのあるまち」にすることでもある。東久留米市の発展に稲門会員として少しでも寄与したいものである。

<編集後記>

11月7日は立冬。立冬とは冬の気配が山にも里にも感じられてくるころのこと、だそうなの。そうは云っても現実には秋の真っ盛り。

20周年記念誌は、既にお手元に届いたと思います。寄稿して下さった方々、刊行に携わって頂いた方々、皆様大変お世話になりました。この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。
